

11 2023  
月号

# 宮前だより

## 一般展示 「NEWS 2023」

YA展示  
「ゲームな世界」

古典展示  
「11月1日は古典の日」



七五三は、三歳の男女児、五歳の男児、七歳の女児の成長を祝う行事です。宮廷や武家で行なわれていた、三歳の髪置の儀、五歳の袴着の儀、七歳の帯解の儀が由来といわれています。江戸時代、五代将軍・徳川綱吉の子の祝いから11月15日に固定されましたが、神社へのお参りなどはその前後の週末が多いようです。杉並区の神社でも、11月には晴れ着を着た子どもたちと家族で賑わいを見せます。下高井戸八幡神社（写真）をはじめ、高井戸五社（春日神社、第六天神社、西高井戸松庵稲荷神社、久我山稲荷神社）では、七五三の祈祷を受付けています（予約制）。

# ～職場体験生、活躍中！～ Topic!

10月に、杉並区立神明中学の生徒さん2人が職場体験に来てくれました。  
3日間にわたって、本の配架（返却された本を元に戻す）、書架の整理、新刊・雑誌の受け入れなど、図書館の幅広い仕事を体験しました。  
11月の児童コーナーの展示「スポーツのあき」は、中学生たちが飾り付けを作り、本も選んでくれました。ぜひ、ご覧ください！



# Y Young Adult 11月

ヤング アダルト 特集

## 今月のテーマ → → → 「ゲームな世界」

ゲームに登場するキャラクター、モンスター、偉人達 etc....  
みんな本にルーツがあった!? ゲームのモチーフになった世界を探しに行こう!

展示期間: 11月3日(金)～12月6日(水)

### 『世界魔法道具の大図鑑』

バツカリアオ、オリヴィエーリ/文 ソーマ/絵  
小谷真理/日本語版監修 山崎瑞花/訳 西村書店 ★902.3ハ  
魔法道具はゲームの世界の必須アイテム。

この本の謎めいた魔法屋敷の館主は、奇想天外な魔法道具のコレクターだ。彼が「ギリシア神話」から「ハリーポッター」まで古今東西の「物語」の中から集めた「世にも素晴らしい魔法道具」210アイテムを取り並べたこの館を、貴方にもぜひ楽しんでいただきたい。



2008年11月1日、「源氏物語千年記念式典」において、11月1日を古典の日とする宣言がなされました。今月は、この古典の日にちなんだ展示を行います。

### 『正訳紫式部日記 本文対照』

紫式部 / 著  
勉誠出版 915.34

中宮彰子に仕え、後宮を彩った紫式部。親王誕生を中心とする宮廷行事、自己の反省や告白など、深い人間性が記された日々の記録の現代語訳を収録。



今月のテーマ

十一月一日は古典の日

## 古典特集

十二月

宮前図書館分館収集  
明治以前の  
日本文学

## 11月の新着本



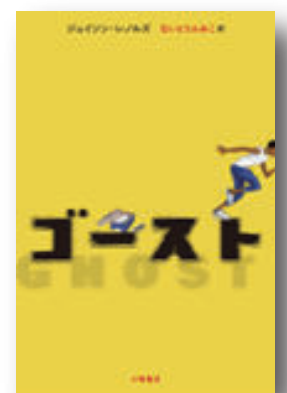
### 『ゴースト』

ジェイソン・レノルズ/作 ないとう ふみこ/訳 ★933レ  
小峰書店

少年キャスは、父親に銃を向けられ、家から逃げだした過去がある。

足の速さから自分でつけた呼び名は“ゴースト”。

中学の陸上チームに入った彼は、チームメートたちとの関係を通し、自分の才能と弱さに向き合っていく…。



# 一般特集

11月

今月のテーマ

## 「NEWS 2023」

侍ジャパン、ロシア・ウクライナ情勢、新型コロナなど、  
今年のニュースに関連する話をご紹介します。

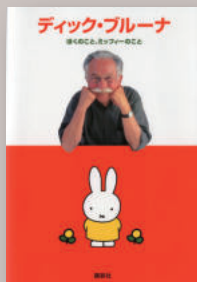
展示期間：11月3日(金)～12月6日(水)

### 『ディック・ブルーナ ほくのこと、ミッフィーのこと』

ディック・ブルーナ/著 講談社 726.67

今年はうさぎ年でしたね。うさぎといえば、世界中で愛されているあのうさぎ!! “ミッフィー”。

この本ではその作者ブルーナが、七十七の質問をとおして家族や生い立ち、ミッフィーたちのことを語っています。ページをめくるたびに小さなミッフィーがいて…。 “ミッフィー” 好きの方、ぜひ読んでね。



### 『天才藤井聡太』

中村徹/著 文藝春秋 796ナ

10月11日、史上初の八冠制覇を成し遂げた天才若手棋士・藤井聡太。師匠を超え、当代最強だった羽生善治竜王を超え、彼はどこまで強くなるのだろうか。デビュー戦からスタートした29連勝の大記録を打ち立てた彼の素顔を、ライバルたちのインタビューから垣間見ます。

### 『バット職人』

名工が巧みの技で描く白球の軌跡

名和民夫/著 ベースボール・マガジン社 783.7ナ

「侍ジャパン WBC 制覇」。このすばらしい結果は、選手本人はもちろろん、周囲の大きなサポートがあつてこそ。プロ野球選手のバットを30年製作しているバット職人の話はとても興味深いものでした。

## みんなの広場

そよかぜに押され列からはみだした  
珈琲に一匙分の元入れる  
こすもすをかかえてくさのうえにねる  
しょう

しょう

本目調 そちちに行つて 帰らない

武田氏

テスト前 読む福音書 背徳感

ベネディクトウス

やさしさはどこからやつて来るのでしようか。  
あのゆらゆらゆれる木の葉から? それとも本  
と本のすさまじから? それとも私の中から?  
みそきゆうり

この街のすべて塗り変え金木犀  
小鳥来るこの一瞬のほど良き日  
うそ寒やお揚げふつくら浮かびをり

音々

コスモスの仕事は風と話すこと  
月上げて海へなだるる千枝田  
法螺貝に武者立ち上がる秋祭

千楓

うろこ雲隙き間に流る涙月  
恥づかしげ宵の明星類を寄せ  
彼岸花先祖のDNA我に見る

小戻心儿

みなさまの投稿をお待ちしております。  
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。  
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、  
2階のカウンター等にございます。

お気軽に  
どうぞみや!



日	月	火	水	木	金	土
			1 ☺	2 休館日	3 ★	4 すぎなみF13
5 ★	6	7	8 ☺	9	10	11 リトミック
12 ★ ぬいぐるみおとまり会	13	14	15 ☺	16 休館日	17	18 ☺ あかちゃん おはなし会
19 ★	20	21	22 ☺	23 ★	24	25
26 ★ 映画会	27	28	29 ☺	30		
★の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。 今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。						

連載

あの作家の  
誕生日は…!?

11月生まれの作家

カズオ・イシグロ

1954年11月8日 長崎生まれ。  
5歳の時に父親の仕事の関係で渡英し、のちに英国籍を取得。1989年に『日の名残り』でイギリス最高の文学賞とされるブッカー賞を、2017年にノーベル文学賞を受賞した。受賞理由として、「壮大な感情の力を持った小説を通し、世界と結びついているという、我々の幻想的感覚に隠された深淵を暴いた」などとされた。ジャンルにとらわれない多彩な世界観の小説を手掛けており、作品ごとに異なるテイストの物語を楽しめる。

『クララとお日さま』

カズオ・イシグロ/著 早川書房 9334

ノーベル文学賞受賞後第一作目にあたる長編小説。AIロボットが売買される近未来を舞台に、人間の少女とロボットの交流を描いたSF小説。人工知能を搭載したロボットのクララは、病弱な少女ジョージと出会い、やがて二人は友情を育んでゆく。愛とは、知性とは、家族とは？ 生きることの意味を問う感動作。

